

小児科学

〔M5-70044P1〕

1 臨床実習の概要

小児科学実習では小児領域の疾患を持つ患児の診療に積極的に参加し、疾患の診断に必要な病歴の聴取、治療計画の立案に必要な知識と技能を学ぶ。特に患児とチームメンバーを尊重した小児医療に接しながら、小児領域の主要な疾患の病態を理解し、問題解決能力と自主学習の習慣を身につける。

2 金沢医科大学の学修成果（アウトカム）

- ①豊かな人間性と倫理観
- ②生涯学習
- ③医学知識と技術（診療の実践）
- ④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥科学的態度・探究心

3 臨床実習の学修成果（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 担当患児、その保護者ならびに関わる多職種と良好な人間関係をつくることのできる（①④）
- 小児領域の疾患を通して疾患を探究する方法論（文献検索と理解など）を実践できる（②③⑥）
- 小児領域の症例を自ら学び、まとめ、症例提示をすることができる（③⑥）
- 小児領域の疾患患児の診療を通じて
 - ・ 患児の保護者との医療面接、患児の身体診察など基本的な情報収集ができる（③）
 - ・ 収集した情報から患児の病態生理を推測し、簡潔に提示することができる（③）
 - ・ 臨床的諸問題に対して初期計画（確定診断、鑑別診断、治療、教育）を立案できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患における病態生理、組織学的・臨床的特徴、診断基準を説明できる（③）
 - ・ 主要な症候・疾患における必要な検査、治療、合併症、予後の要点を説明できる（③）
 - ・ 基本的な検査を実施し、結果を解釈できる（③）

● 小児医療に関わる…

- ・ 多職種・チーム医療に学生として参加できる (④)
- ・ 社会制度 (小児慢性特定疾病治療研究事業など) を説明できる (④⑤)

※主要な疾患、症候、検査、治療

症候

発熱、頭痛、咳嗽・喘鳴、呼吸困難、チアノーゼ、意識障害、けいれん、食欲不振、腹痛、悪心・嘔吐、下痢、腹部腫瘤、黄疸、発疹、浮腫、脱水、電解質異常、血尿・蛋白尿

疾患・治療

新生児疾患 (呼吸窮迫症候群、胎便吸引症候群)、先天異常 (染色体異常、奇形症候群)、先天性代謝異常 (新生児マススクリーニング、アミノ酸代謝異常、糖質代謝異常、脂質代謝異常)、内分泌・代謝疾患 (甲状腺疾患、副甲状腺疾患、副腎疾患、視床下部・下垂体疾患、性腺疾患、糖質代謝異常)、膠原病 (SLE、JIA、川崎病)・免疫 (Wiskott-Aldrich 症候群、先天性好中球減少症)・アレルギー疾患、感染症 (ウイルス感染症、細菌感染症、マイコプラズマ感染症)、呼吸器疾患 (肺炎、気管支喘息)、循環器疾患 (先天性心疾患、後天性心疾患)、消化器疾患 (虫垂炎、腸重積、Meckel 憩室、クローン病、ウイルス性肝炎、自己免疫性肝炎)、血液・腫瘍性疾患 (再生不良性貧血、溶血性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、血友病、急性・慢性白血病、リンパ腫、神経芽細胞腫、肝芽腫、腎芽腫、脳腫瘍)、腎泌尿器疾患 (ネフローゼ症候群、急性糸球体腎炎、IgA 腎症、紫斑病性腎炎、尿路感染症、腎不全)、神経・筋・精神疾患 (熱性けいれん、てんかん、急性脳炎脳症、髄膜炎、ミトコンドリア脳筋症、脳性麻痺、進行型筋ジストロフィー、発達障害、摂食障害、夜尿症)、造血幹細胞移植

検査・医用機器など

心エコー検査、腰椎穿刺、骨髄穿刺、脳波、アレルギー負荷検査、CT/MRI 検査

4 方 略

病棟ならびに外来臨床実習

5 事前事後学修について

臨床実習開始前に小児科領域の臨床実習予習ノートの課題を終了させておくこと

【自己学習 (事前事後学修) に必要な時間】

実習 1 日あたり 予習：90 分 復習：30 分

6 課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

担当患者の提示や口頭試問については、実習中週 2 回の担当症例検討会で適宜フィードバックを行う。

7 評価

評価項目	評価割合
臨床実習出席（出席表）	20 %
担当患者症例提示	60 %
口頭試問	20 %
上記の評価項目を別途定めた臨床実習の評価基準に沿って判定する。	

8 実習スケジュール

別項参照

9 教育担当者

実習責任者：伊川 泰広（小児科学）

担当教員：伊川 泰広、伊藤 順庸、佐藤 仁志、小林 あずさ、岡田 直樹、田尾 克生、
藤澤 麗子、三井 善崇、清水 一秀

10 参考図書・文献

購入すべき図書

1. 標準小児科学 第9版 医学書院

参考にとよい図書

1. ネルソン小児科学 第19版 エルゼビア社
2. 国試小児科学 第6版 テコム

小 児 科 学

臨床実習スケジュール表

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
月		オリエンテーション [佐藤]					病棟実習 [病棟担当医]		適宜・カンファレンスの時間を設ける [佐藤]			
火	病棟回診	病棟実習 [病棟担当医]					病棟実習 [病棟担当医]					
水		病棟実習 [病棟担当医]					症例検討 [佐藤]					
木		病棟実習 [病棟担当医]					病棟実習 [病棟担当医]					
金	カンファレンス	臨床推論					中間評価 [伊川]					
月		病棟実習 [病棟担当医]					病棟実習 [病棟担当医]					
火	病棟回診	病棟実習 [病棟担当医]					病棟実習 [病棟担当医]					
水		病棟実習 [病棟担当医]					症例検討 [佐藤]					
木		病棟実習 [病棟担当医]					課題に対する回答作成 [病棟担当医]					
金	カンファレンス	臨床推論					総括 [伊川]					

実習第1日目の集合場所・時間：臨床研究棟2階 小児科学医局 午前9時00分

実習第1日日月曜日が休日の場合、火曜日午前8時00分に病院1号棟4階東病棟カンファレンスルームへ集合